

台湾誘客の戦略強化を

北 篤司氏

(自民)

〈海外誘客〉台湾誘客の取り組み強化を。谷本知事 来年度、旅行代理店などがゴルフ客1千人、サイクリング客500人の送客を目標すと約束している。〈海外事務所〉台湾にも拠点の整備を。三國観光交流局長 日ごろからメールなどを活用し、情報交換を密にしている。現時点では拠点を設けず、人



る。来年1月には台湾企業が会員向けの県内ツアーを実施する。〈海外事務所〉台湾にも拠点の整備を。三國観光交流局長 日ごろからメールなどを活用し、情報交換を密にしている。現時点では拠点を設けず、人脈づくりで効果的な誘客促進に努めたい。〈中小企業金融円滑化法〉県内企業への影響を強く要請する。知事 ゴルフ客1千人が来県

響は。竹中商工労働部長 実際に申し出がどれだけあるか推測するのは難しい。15日に開く緊急経済・雇用対策会議で金融機関に企業の実態を踏まえた柔軟な対応を強く要請する。

白峰や勝山の「手取層群」について三國栄



盛本芳久氏

認定に向け 学術的研究

シオパーク

観光交流局長は、貴重な地質遺産を含んだ自然公園、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の「世界シオパーク」認定に向けた検討を進めるため、白山市と学術的な問題を研究していきたいとした。盛本氏が質問した。
シオパークは学術的、文化的に重要な地層や火山など地質遺産を複数含む自然公園。保護とともに教育活動などへの活用も認定の条件。国内では洞爺湖有珠山(北海道)糸魚川(新潟)島原半島(長崎)、世界では十九カ国・六十三地域が認定されているという。
三國局長は認定により「認知度向上と観光誘客につながる」とする一方、「学術的な問題を検討する必要がある」と課題を挙げた。

金沢の魅力アップに貢献

企業市民の案内所

宅配便最大手のヤマト運輸(東京)が、金沢市役所並びのビルに開設した「観光案内所」は、通常業務に加えて、観光客へのサービス向上と地元特産品の販路拡大などを図る新たな取り組みである。金沢の魅力アップに貢献することを期待したい。

ヤマト運輸金沢主管支店は、金沢経済同友会が提唱した「企業市民宣言の会」に参加しており、今回の「地域貢献の思いを形にした」という姿勢は評価される。経済合理性を追い求めるだけでなく、地域のために協力、貢献する企業は、地元からの支持も得られるはずである。北陸新幹線金沢開業に向けて、郷土がより魅力的になるため

事業所にはない「石川のアンテナショップ」の機能を持ち、ビジネスチャ

「企業市民」の取り組みは、文化・スポーツ活動の支援や地域の環境活動など着実に広がってきている。金沢市の南町と上堀町と発想による都心部での機能充実も、もてなしの幅を広げ、観光客の満足度を高めるうえでも望ましい。観光だけにとどまらず、各企業が知恵を絞った地域貢献を実践

21.12-9 北中(朝)夕) 国際交流課

観光庁が本年度創設し、観光の発展に貢献した個人と団体を顕彰する観光庁長官表彰に、和倉温泉の旅館「加賀屋」(石川県七尾市)の客室係教育リーダー岩間慶子さんが選ばれた。(寺本康弘)

観光庁長官表彰に 加賀屋の岩間さん

国内観光振興や国際観光成」の分野で受賞した岩間慶子さんは、一九七〇(昭和四十五年)年に加賀屋に入社。四十一年にわたって客室係の仕事を従事し、後進の育成にも尽力。二〇〇五年には石川県の「ほっと石川観光マイスター」の認定も受け

観光庁長官表彰を喜ぶ岩間さん(8日午前、石川県七尾市の旅館「加賀屋」で)



客室係教育に尽力

岩間さんは「日本一の旅館で働かせてもらい、立派な賞もいただくなんて。新人教育と仕事にこれからは一所懸命取り組みたい」と喜びを話した。表彰式は十四日に観光庁である。

米国でIRR

ほくほくFG

ほくほくフィナンシャルグループ(FG)は8日、米国でIRR(投資家向け情報提供)を7日から11日まで実施すると発表した。

堰八義博副社長(北海道銀行頭取)がボストン、ニューヨーク、サンフランシスコで個別に投資家を訪問する。今年7月には高木繁雄社長(北陸銀行頭取)が欧州でIRRを行った。米国、欧州でのIRRは5回目となる。

「民間手法で未来開く」

輪島市長選 中浦氏が出馬表明



中浦政克氏

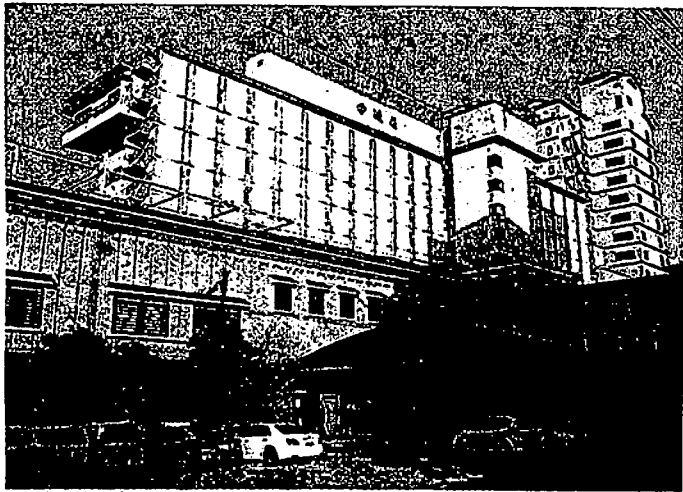
来年3月18日の任期

満了に伴う輪島市長選で、同市河井町の菓子店社長、中浦政克氏(46)が8日、同市役所で会見し「民間の手法を生かし、住民と行政

がともに手を携えて輪島の未来を切り開く施策に取り組みたい」と立候補表明した。同市長選では、樫又秋市長が10日に再選される市議会12月定例会本会議で再選出馬の意思を示すとみられ、選挙戦となる公算が大きくなった。

中浦氏は「震災復興は一段落したが、新しいことをする市民の意欲が薄れ、輪島経済は閉塞感に見舞われている」とし、「市外で輪島を応援してくれる『交流市民』を組織化し、交流人口増加や経済発展につなげたい」と述べた。無所属で臨み、民主党、自民党の一方から推薦を受ける考えはないとした。

中浦氏は、能登の特産品販売業者でつくづくりNPOの理事長などを務めている。輪島市地域



破産手続きの開始決定を受けた金波荘＝石川県七尾市で

金波荘破産

厳しさを続く温泉地

地元 土地建物の動向注視

破産手続き開始で和(尾市)が八日、事業停止に追い込まれた。団体の温泉地は依然として厳しい状況が続く。

和倉温泉での経営破綻は、二〇〇七年十二月の「ホテルたな嘉」以来。一八七二年創業の金波荘は、一九九二年に三十五億円かけて本館を全面改装。七尾湾を望む好立地に加えて和倉で四番目に客室の多い大型施設で人気を集めたが、九〇年代後半以降の団体旅行減少や不況、能登半島地震などの影響に勝てなかった。

七尾市によると、和倉温泉全体で二〇〇八年の宿泊客数は約八十五万人。〇二年の百十六万人から27%も減り、同市観光交流課の

最近3年間に経営破たんした主な石川県の旅館

宿泊施設名	温泉地	現在
2007年4月 ホテルながやま	片山津	大江戸温泉物語が取得
2007年12月 ホテルたな嘉	和倉	加賀屋の支援で再建
2008年5月 山下家	片山津	大江戸温泉物語の支援で再建
2008年6月 ホテルよしの	片山津	湯快リゾートが取得
2008年12月 せきや	片山津	湯快リゾートが運営も今年8月に休業
2008年12月 〃	片山津	湯快リゾートが土地・建物を取得
2009年12月 金波荘・今昔振舞	和倉	債権者の破産申し立てで事業停止

担当者は「大型の金波荘が無くなるのは非常に厳しい」と声を落とした。

石川県内では最近、格安の宿泊料金を売りにする湯快リゾート(京都市)や大江戸温泉物語(東京)などの県外資本が、経営破綻した旅館を買い取るケースが増えている。

和倉温泉には県外資本の進出例はないが、売却される見込みの金波荘の土地、建物の行方を地元関係者が注視している。

一方、金波荘の大井義嗣社長は八日、本紙の取材に「まだ営業を続けられると思っていた」と話し、債権者として破産を申し立てた

「おおぞら債権回収」の対応を批判。「債権の処理を急ぐ金融機関のおおりに受けた」と怒りを込めた。

債権取り立て不能の恐れも

北國銀行は八日、海浜ホテル金波荘(和倉温泉)に対する貸出金十八億三千二百万円に取立て不能または遅延の恐れが生じたことを発表した。

債権のうち担保や保証などで保全されていない部分は九月末までに全額引き当て済み。業績への影響はないとしている。

クラシエHD

中国の営業活動強化

石橋社長
が意向
医薬品、健康食品販売で



高岡市に生産研究拠
点を置くクラシエホ
ルディングス(HD)

東京は、中国での
医薬品、健康食品
販売を本格的に始
める。既に北京に
現地法人を設立し
ており、今後は自
社製品について中国政
府の医薬品認可取得を
目指す。8日、北國新聞

富山本社を訪れた石橋
康哉社長(写真)が
「これからの中国は生
産に加えて消費地とし
ても拠点を打ち立てて
いく」と意向を示した。
クラシエHDは、医
薬品を主力事業の一つ
と位置付けており、中

国の青島に漢方薬の生
産拠点を置いている。
中国での需要拡大に合
わせ、営業面でも昨年、

この地で頑張っていく
使命がある」と話した。
鳴田享司総務・人事部
室長が同行した。

高岡で初の
工場長会議

クラシエHDは8
日、高岡市のクラシエ
製薬高岡工場でグル
ープ全体の工場長会議を
初めて開いた。国内6
工場から約30人が参加

し、コスト削減や在庫
管理などの課題や対応
策について意見交換し
た。グループの生産研
究部門で横の連携を強
化するため実施した。
今回の高岡工場を皮切
りに四半期ごとに各工
場で開催する。

医薬品卸販売の認可を
得た。薬価引き下げに
よる国内市場の落ち込
みを中国市場で補う。

このほか、石橋社長
は同HDの2009年
12月期決算で増収と営
業ベースの増益を目指
すとした。高岡市の高
岡工場、漢方研究所に
ついて「グループ全体
の基幹事業所であり、

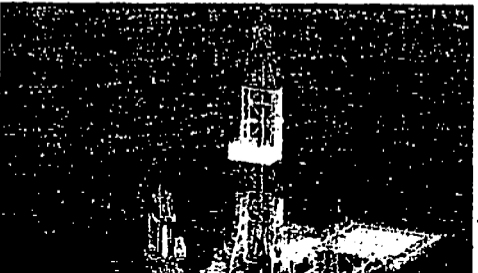
台湾総統に 罰金140万円

「自分で負担」

【台北―栗田秀之】

台湾の統一地方選で、与党国民党の主席も兼ねる馬英九総統が、法律で禁止された期間に世論調査結果を公表した問題で、北部宜蘭県の選挙委員会は八日、馬総統に罰金五十万台湾元（約百四十万円）の支払いを求める決定を下した。馬総統にとつては厳しい結果とともに、踏んだりけつたりの選挙となった。

法律では、投票日前の十日間に世論調査結果を公表することは、選挙結果に影響を及ぼすとして禁じられている。ところが馬総統は十日前の先月二十五日、宜蘭県長（知事）選の応援に駆け付けた際、党関係者へのあいさつで、台湾メディアがそれ以前に伝えた世論調査結果を引用した。



馬総統は二十六日、「一時的に気付かなかつた。皆さんにおわびしたい」と弁明。罰金については、「個人のミスなので自分で負担する」とコメントした。